



## 教職員研修・相談支援のさらなる充実をめざして

### 《教育センターの事業紹介》

#### 教育センター



今年度も学び続ける教職員のための研修を実施します。また、子ども、保護者、教職員のニーズに寄り添う相談事業に取り組んでいきます。

#### 研修、調査・研究

##### <教職員研修>

経験者研修や管理職研修、職に応じた研修等の「総合研修」、校園内の各担当者を対象とした「担当者研修」、特別支援教育や人権教育等の「課題別研修」、国語や算数・数学等の「教科等研修」、学校園を訪問し、授業支援等を行う「サポート研修」等を企画、実施します。

大阪府教育センターと連携した研修の実施や、他課室と連携して、学校園における研修・研究の支援・指導及び助言等も行います。

##### <教育に関する資料の収集・貸出>

1階の教育資料室では、教育に関する書籍などの閲覧ができ、貸出も行っていきます。貸出のお申し込み方法は、直接、来所いただく方法と、Teams から貸出手続きをしていただく方法があります。また、研修会場で、出張貸出を行う場合もあります。借りた本は逡送便を利用して返却することができます。



教育資料室

##### <教育に関する調査・研究>

教育課題の解決に向けた研究や教育資料の活用を推進し、学校園の「学ぶ力」を支援します。  
令和6年度「STEAM 探究教育」に関する調査・研究を行います。

##### <来所相談>

子どもとの関わり方、発達についての相談、不登校や友人関係の悩み等についての相談を受け、解決・改善に向けて一緒に考えます。

##### <派遣相談>

幼稚園・こども園・小学校において、幼児や児童により良い支援ができるよう、先生方と一緒に考えます。また、保護者からの相談も受けます。



プレイルーム

##### <電話相談>

「いじめ・悩み110番(子ども専用ダイヤル)」…いじめやその他、子どもが抱える悩みの相談窓口。  
「子どもの悩み相談(保護者・市民専用ダイヤル)」…子どもの教育や養育等に関する悩みへの相談窓口。

#### 相談支援

##### <教育支援センター(ふれあいルーム)>

不登校児童生徒の集団への適応、情緒の安定、基礎学力の補充、基本的な生活習慣の改善等のための相談・指導を行うことにより、児童生徒の社会的自立を図ります。

##### <ふれあいオンラインルーム>(1学期中旬より教育メタバースを活用予定)

ICTを活用した学習支援や相談支援を行い、不登校児童生徒の社会的自立を図ります。



ふれあいルーム多目的室

◎ センター通信を通じて、研修受講者の募集状況や、実施した研修の様子、教育支援センターの活動等、様々な情報を発信してまいります。是非ご一読ください。

# 研修受講について

研修においても、「主体的・対話的で深い学び」の実現をめざします！

## 研修実施形態

### (1) 集合型

研修会場にて実施します。



### (2) オンライン型（オンデマンド）

Microsoft365 を用いて研修を実施します。

各学校園にて勤務時間内に受講してください。



### (3) オンライン型（リアルタイム）

Microsoft365 の Teams 会議システムを用いて研修を実施します。通信環境のよい場所で、時間に余裕をもって会議に参加してください。



独立行政法人教職員支援機構「NITS 戦略～新たな学び～」(令和5年12月)より

※(1)～(3)のどの実施形態においても、研修によって事前課題を設定している場合があります。研修の詳細については、実施要項に記載していますので、実施要項を確認のうえ研修を受講してください。

## 研修受講時の注意点



- ◇ 各会場の指示に従う。
- ◇ 研修受講にふさわしい服装で参加する。
- ◇ 会場、日時の間違いないかを確認する。
- ◇ 会場に到着するまでや研修後についてもマナーに気を付ける。
- ◇ 自家用自動車等で来場しない。(やむを得ない事情により車の利用が必要な場合は、事前に管理職より市教育センターまで連絡すること。)
- ◇ 研修後は必ず所属校園に連絡を入れ、管理職(校園長や教頭・主任教諭)に研修終了を報告する。
- ◇ オンライン型の研修については、校務用PCを用いて受講する。



教育センターから各学校園に「研修案内」をデータにて送付いたします。研修の募集時期や、研修に係る各種データ、令和6年度の研修一覧について等、記載しています。研修を受講するにあたって、事前にご確認ください。

